

第2回白馬村食育推進会議 会議録（要約）				
召集年月日	令和3年12月13日（月）午後2時			
召集の場所	白馬村役場 2階 201・202 会議室			
開閉会の日時 及び宣言	開会	令和3年12月13日（月）午後2時	副会長	岩井 良三
	閉会	令和3年12月13日（月）午後3時	副会長	岩井 良三
出席者数	委員数18名の内 出席者17名			
出席委員	職名	氏名	職名	氏名
	委員	横川 廣美	委員	篠崎 孔一
	委員	田中 みつる	副会長	岩井 良三
	委員	出羽澤 紫乃	委員	丸山 みゆき
	委員	樋上 理子	委員	吉澤 一美
	委員	松沢 正猛	委員	塩嶋 久美子
	委員（代理）	布野 あゆみ	委員	太田 有紀
	会長	松澤 忠明	委員	堤 則昭
	委員	切久保 達也	委員	中村 豊
	委員	太谷 修助	欠	福島 和子
事務局	健康福祉課長	松澤 孝行	農政課長	田中 洋介
	健康福祉課健康づくり係長	工藤 弘美	農政課 農林係長	田中 哲
	健康福祉課 管理栄養士	太田 美和	農政課 主査	澤元 めぐみ
傍聴者	加藤ソフィ議員			

1. 開会

〔岩井副会長〕開会を宣言した。

2. あいさつ

〔松澤会長〕事務局で修正した案をもとによりよい計画づくりにつながるよう、活発な意見を求めるとともに有意義な協議となるようお願いした。

3. 協議事項

(1) 計画案について

〔松澤会長〕事務局に説明を求めた。

〔事務局：太田、澤元〕資料1により、書面開催であった第1回会議について、各委員からの意見をまとめたものの説明。及び、それらをもとに修正した計画案について説明。

〔樋上委員〕計画内地場産品供給一覧について、一覧にあるものが使用している全品目ということか。

〔堤委員〕給食センターでは件数での計上であり、重量での計上はない。記載する数値は全体使用量より件数で案分したものとなる。その他は年に1度程度のほおずきやスイカ。米は全量白馬産のもの。肉類は極一部を除き国内産を使用。

〔松澤会長〕事務局の説明に対して質疑・意見を求めた。

〔堤委員〕計画内地場産品供給についての表は、こういった表記で記載するのが一番関係の方々にも役に立つものになるのか。例えば果物は冬の間でも子供たちの栄養摂取に重要なものであるが、果物は

県内で採れるものは限られ、県外のものが多い。(果物は重量があるので)そこで重量計算であると地産地消の割合としてあまり役に立たないように思う。周辺地域で同じように採れるものとの使用比較であればもっと役に立つ資料になるのかもしれない。

〔事務局：田中農政課長〕

摂れるもの摂れないものの差があるので表記の仕方は脚注をいれるなど工夫がいる。数値はある程度必要と感じる。

〔堤委員〕 重量とするか、件数とするかどちらが役に立つものになるか。

〔松澤会長〕 地場で採れるものと採れないものすみ分けはすべき。地域で採れないものは注釈等記載してはどうか。

〔松沢委員〕 できるだけ地元の農産物を使っていく目的だと思うが、白馬は冬は長く秋が早い。採れる機会は他地域よりも短い。果物は白馬ではろくに採れないので総数に入れると比較にならないので、白馬に向く農産物をできるだけたくさん使うような努力をこれからどうするかを示してはどうか。農家の人間も高齢化で厳しい状況。新しい担い手、規模の大きな農家等に応援してもらいながら体制を作り直していかないと難しい時期に直面している。

〔事務局：松澤福祉課長〕 品目ごとに表示し、品目ごとのパーセンテージを表示してはどうか。

〔中村委員〕 例えば味噌、バジルなら100%というとか。その方がわかりやすい。総重量はあまり使わないのでは。

〔田中委員〕 品目ごとで表示すれば生産者側もパーセンテージの少ない部分に次の年は力を入れて作ってみようなど活用できるのではないか。

〔松澤会長〕 生産者の相談の表としてもつかわれると有難い。

〔樋上委員〕 白馬で作れるものと作れないものという書き方も難しいところもあると思うので、品目ごとの表記で見やすくなると思う。お米については※で入っているが項目に入れてはどうか。

〔松澤会長〕 全体量が必要ということもあると思う。今までのような表に意見あったような修正を入れていただきたい。

(2) パブリックコメントの実施について

〔松澤会長〕 事務局に説明を求めた。

〔事務局：太田〕 資料2に関して、パブリックコメントの実施について説明

〔松澤会長〕 事務局の説明に対し、意見を求めたが特になかった。本日の協議をもとに、パブリックコメントの実施をお願いする。文言等の修正に関しては確認次第事務局をお願いしたい。

4. その他

〔篠崎委員〕 商工会より村内飲食店の情報サイト開設の案内。現在約20店舗の登録ではあるが今後増やしていきたい。地元食材を使う店舗の検索等予定している。

〔事務局：太田〕 第3回会議は2月末、または3月初めくらいを予定している。

5. 閉会

〔岩井副会長〕 会議出席にお礼を述べると共に、今度の進行に協力いただけるようお願いした。

未来の子供たちはもちろん、大人たちも含めた村民のための食育を推進していきたい。

閉会を宣言した。

終了 15:00

以上